

令和2年2月役員会議事録

開催日時 令和2年2月1日（土） 11:00～11:45

開催場所 點心茶室京都店 JR京都伊勢丹11F

出席者 後藤副会長 小林常任幹事 橋本常任幹事 阿久根常任幹事 角野会計監事 松岡顧問
犬伏（議事録作成）

内容

①高木会長ご逝去について（小林常任幹事より報告）

令和元年12月8日（日）間質性肺炎のためご逝去。享年72才。

②予算進捗報告（小林常任幹事より報告）

令和2年6月の第10回総会での講師依頼の打ち合わせ費用を会議費で処理（当初計画外）したが、次期への繰越金は計画通りとなる見込み。

KIT 同窓会の下部組織としての必要性について質問あり（橋本常任幹事）。支援金3万円を受領している以外に、色染物質会の維持発展のため今後KIT 同窓会との連携が必要と回答（犬伏）

③昨秋の散策会について（犬伏より報告）

11月27日（水）に 嵯峨嵐山紅葉散策を実施。紅葉真っ盛りであったが、参加は昨年同様6名と少なく、参加者増への課題は残った。

④会誌11号について（犬伏より報告）

令和2年4月発行の会誌11号は、昨年より4ページ減の32ページとなる。掲載案について説明。これで手持ちの原稿はなくなり、12号に向けて原稿募集の要あり。（クラス会だよりも含む）

尚、袋詰め等の作業は従来通り4月に実施する。

⑤令和2年6月7日（日）総会時の講演会講師について（後藤副会長より報告）

色染工芸学科昭和51年卒業で本学の教授を歴任し、昨年退官された老田達生氏に依頼。色染工芸学科・物質工学科等化学系学科の推移等について講演をしてもらう予定。

⑥同総会時の役員改選について

令和2年6月7日（日）総会で役員改選となる。役員は役員会が選出し、総会の承認を受ける。役員案についてフリートキングを行った。総会までに役員間でのメールやりとりで総会への上程案をまとめる。

⑦その他

本日の新年会の進め方について、最初の挨拶（担当：犬伏）の中で、萩原顧問（昨年11月）、高木会長（昨年12月）のご逝去報告と哀悼の意を捧げる旨を述べる。黙祷は、次回総会時に行う。両氏が会の発展を願われていたことに鑑み、献杯とせず乾杯とする等を確認した。

以上